

《退職、休職等により普通徴収（個人払い）に切り替える場合の記載例》

天引き済の月と天引き額を記入してください。

この分が普通徴収（個人払い）分になります。

3. 普通徴収を選択

給与支払報告 特別徴収に係る給与所得者異動届出書		年度		1. 現年度 2. 新年度 3. 両年度	
館山市長 宛		〒 012-3456		特別徴収義務者 指定番号 34567	
〇〇年 ××月 △△日提出		所在地 〇〇県××市△△1-2-3		整理番号 1	
フリガナ タテヤマ イチロウ		フリガナ カブシキガイシャ マルバツショウジ		所属 人事課人事労務係	
氏名又は名称 株式会社 〇×商事		個人番号 又は法人番号 1		担連絡者先 氏名 〇× 花子	
フリガナ タテヤマ イチロウ		(ア) 特別徴収税額 (年税額) 140,000		異動の事由 1. 退職 2. 転勤 3. 休職・長勤 4. 死亡 5. 支払少額・不定期 6. 合併・解散 7. その他	
氏名 館山 一郎		(イ) 徴収済額 35,600		異動年月日 〇〇年 〇月 〇日	
生年月日 〇〇年 ××月 △△日		(ウ) 未徴収税額 (ア)-(イ) 104,400		異動後の未徴収 税額の徴収方法 3. 普通徴収 (本人納付)	
個人番号 2		異動理由 1. 退職 2. 転勤 3. 休職・長勤 4. 死亡 5. 支払少額・不定期 6. 合併・解散 7. その他		異動後の住所 同上	
受給者番号 123456		1月1日現在の住所 館山市北条2345		1. 特別徴収継続の場合 特別徴収義務者 指定番号 新規	
異動後の住所 同上		法人番号		新しい勤務先へは、月割額 〇〇 円を 〇〇 月分(翌月10日納入期限分)から 徴収し、納入するよう連絡済みです。	
1. 特別徴収継続の場合		所在地		受給者番号	
2. 一括徴収の場合		フリガナ		納入書の要否 (新規の場合のみ記載) <input type="checkbox"/> 右から 番号を記入 1. 必要 2. 不要	
理由 <input type="checkbox"/> 右から 番号を 記入 1. 異動が 〇〇年12月31日までで、一括徴収の申出があったため		法人番号		左記の一括徴収した税額は、 〇〇 月分(翌月10日納入期限分)で 納入します。	
理由 <input type="checkbox"/> 右から 番号を 記入 2. 異動が 〇〇年1月1日以降で、特別徴収の継続の申出がないため		相 所		徴収予定月日 〇 月 〇 日	
理由 <input checked="" type="checkbox"/> 右から 番号を 記入 1. 異動が 〇〇年12月31日までで、一括徴収の申出がないため		氏名又は名称		徴収予定額(上記(ウ)と同額) 〇 円	
理由 <input checked="" type="checkbox"/> 右から 番号を 記入 2. 〇〇年5月31日までに支払われるべき給与又は退職手当等の額が未徴収税額(ウ)以下であるため		内線()		※市記入欄	
理由 <input checked="" type="checkbox"/> 右から 番号を 記入 3. 死亡による退職であるため		納入書の要否 (新規の場合のみ記載) <input type="checkbox"/> 右から 番号を 記入 1. 必要 2. 不要		【提出先】 〒294-8601 館山市北条1145-1 館山市役所税務課市民税係	

「3. 普通徴収」を選択した
場合のみ記載してください。

《退職、休職等により一括徴収（まとめて天引き）する場合の記載例》

天引き済の月と天引き額を記入してください。

この分が一括徴収（まとめて天引き）する分になります。

2. 一括徴収を選択

給与支払報告に係る給与所得者異動届出書										年度		1. 現年度 2. 新年度 3. 両年度						
館山市長 宛		給与支払者 特別徴収者	所在地	〒012-3456 〇〇県××市△△1-2-3						特別徴収義務者 指定番号	34567							
〇〇年××月△△日提出			フリガナ	カブシキガイシャ マルバツショウジ						整理番号	1							
			氏名又は名称	株式会社 〇×商事						担 連 当 者 先	所属	人事課人事労務係						
			個人番号 又は法人番号	1	1	1	1	1	1		1	1	1	1	1	1	氏名	〇× 花子
			一人番号の記載に当たっては、左端を空欄とし右詰めで記載						電話	000-000-0000 内線(123)								
給 与 所 得 者	フリガナ	タテヤマ イチロウ		(ア) 特別徴収税額 (年税額)	(イ) 徴収済額	(ウ) 未徴収税額 (ア)-(イ)	異 動 年 月 日	異 動 の 事 由	異 動 後 の 未 徴 収 税 額 の 徴 収 方 法	氏名		館山 一郎						
	生年月日	〇〇年××月△△日																
	個人番号	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2																
	受給者番号	123456																
	1月1日現在の住所	館山市北条2345																
異動後の住所	同上																	
				140,000	6 月から 8 月まで	9 月から 5 月まで	〇〇年 8 月 31 日	1 右から 番号を 記入	2 右から 番号を 記入	1. 特別徴収継続 2. 一括徴収 3. 普通徴収 (本人納付)								
新 し い 者 勤 務 先	1. 特別徴収継続の場合		特別徴収義務者 指定番号	法人番号						新しい勤務先へは、月割額 _____ 円を _____ 月分(翌月10日納入期限分)から 徴収し、納入するよう連絡済みです。								
			所在地	担当者 連絡先						受給者番号								
			フリガナ	所属 氏名						納入書の要否 (新規の場合のみ記載)								
			氏名又は名称	電話 _____ 内線 _____						_____ 1. 必要 2. 不要 右から 番号を 記入								
2. 一括徴収の場合		理由	1 右から 番号を 記入 1. 異動が 〇〇年12月31日までで、一括徴収の申出があったため 2. 異動が 年1月1日以降で、特別徴収の継続の申出がないため				徴収予定月日	徴収予定額(上記(ウ)と同額)		左記の一括徴収した税額は、 9 月分(翌月10日納入期限分)で 納入します。								
			9 月 20 日				104,400 円											
3. 普通徴収の場合		理由	1 右から 番号を 記入 1. 異動が 年12月31日までで、一括徴収の申出がないため 2. 年5月31日までに支払われるべき給与又は退職手当等の額が未徴収税額(ウ)以下であるため 3. 死亡による退職であるため				市 記 入 欄											

「2. 一括徴収」を選択した場合のみ記載してください。

【提出先】 〒294-8601 館山市北条1145-1 館山市役所税務課市民税係

《転勤、転職先で給与天引きを継続する場合の記載例》

天引き済の月と天引き額を
記入してください。

この分が転勤先の会社が
天引きする分になります。

2. 転勤を選択

1. 特別徴収継続を選択

給与支払報告 特別徴収		給与支払者		所在地		〒 012-3456		年度		1. 現年度 2. 新年度 3. 両年度	
館山市長 宛		特別徴収者		〇〇県××市△△1-2-3		フリガナ カブシキガイシャ マルバツショウ		特別徴収義務者 指定番号 34567		整理番号 1	
〇〇年××月△△日提出		氏名又は名称 株式会社 〇×商事		個人番号 又は法人番号 1		一人番号の記載に当たっては、 左端を空欄とし右詰めで記載		担 連 絡 先		所 属 人事課人事労務係	
		フリガナ タテヤマ イチロウ		(ア) 特別徴収税額 (年税額) 140,000		(イ) 徴収済額 6 月から 8 月まで 35,600 円		(ウ) 未徴収税額 (ア)-(イ) 104,400 円		異 動 年 月 日 〇〇 年 8 月 31 日	
給与所得者		氏名 館山 一郎		生年月日 〇〇 年 ×× 月 △△ 日		個人番号 2		受給者番号 123456		異 動 の 事 由 1. 退職 2. 転勤 3. 休職・長勤 4. 死亡 5. 支払少額・不定期 6. 合併・解散 7. その他	
		1月1日現在の住所 館山市北条2345		異動後の住所 同上						異 動 後 の 未 徴 収 税 額 の 徴 収 方 法 1. 特別徴収継続 2. 一括徴収 3. 普通徴収 (本人納付)	
1. 特別徴収継続の場合		特別徴収義務者 指定番号 76543		所在地 〒 654-3210 〇〇県××市△△1-2-3		フリガナ マルバツフドウサン カブシキガイシャ		法人番号 2		新しい勤務先へは、月割額 11,600 円を 9 月分(翌月10日納入期限分)から 徴収し、納入するよう連絡済みです。	
新しい者(特別徴収義務先)		氏名又は名称 〇×不動産 株式会社		担当者連絡先		所 属 総務課		氏 名 〇× 進		受給者番号	
						電 話 111-111-1111 内線(222)		納入書の要否 (新規の場合のみ記載) 1 右から 番号を記入 1 必要 2 不要			
2. 一括徴収の場合		理由 1. 異動が 年12月31日までで、一括徴収の申出があったため 2. 異動が 年1月1日以降で、特別徴収の継続の申出がないため		徴収予定日 月 日		徴収予定額(上記(ア)-(イ) 円) 月分(翌月10日納入期限分)で		左記の一括徴収した税額は、			
3. 普通徴収の場合		理由 1. 異動が 年12月31日までで、一括徴収の申出がないため 2. 年5月31日までに支払われるべき給与又は退職手当等の額が未徴収税額(ウ)以下であるため 3. 死亡による退職であるため		※市記入欄							

「1. 特別徴収継続」を
選択した場合のみ記載
してください。

【提出先】 〒294-8601 館山市北条1145-1 館山市役所税務課市民税係